



第24回定期演奏会へのご来場、誠にありがとうございます。

また、東日本大震災の犠牲になられた方には心から哀悼の意を表すとともに、被災された方々にはお見舞いを申し上げます。

富士通沼津吹奏楽団は、6月の定期演奏会、12月のクリスマス・チャリティコンサート、折々のイベントで地域の方々との触れ合う演奏活動を続けさせていただいています。東日本大震災の後、厳しい状況が続いていますが、音楽により少しでも明るさを伝えたく定期演奏会を開かせて頂くことにいたしました。本日のステージを是非、お楽しみください。震災支援のチャリティーへの趣旨にご賛同の上、ご協力をよろしくお願いいたします。

富士通株式会社 沼津工場長 三津濱 元一

本日は、ご来場いただきましてまことにありがとうございます。

3月11日に発生した東日本大震災以降、イベント自粛が相次ぎ、加えて計画停電も実施され、私たちはこの演奏会を開いてよいのかと大いに悩みました。

団のメンバーと協議する中で、最終的には我々元気な者が元気に活動することが、復興のお手伝いに繋がるのではないかという結論に至りました。

通常、この時期はレギュラー・コンサートなのですが、今回はチャリティ・コンサートという位置付けに変更し、プログラムも日本の明日を信じて、元気が出る曲を選んだつもりです。

また、沼津工業高等専門学校吹奏楽団、沼津市立片浜中学校吹奏楽部の皆さんが、今回の主旨に賛同して出演して下さいます。このコンサートのために、短い期間ではありましたがいっしょに練習を重ねてまいりましたので、生徒さんたちの一生懸命な演奏に、どうか温かい拍手を送って下さい。

勝手ながら、会場に募金箱を設けさせていただきましたので、ご協力をお願い申し上げます。

皆さまからお寄せいただきました募金につきましては、沼津市を通じて日本赤十字社の東日本大震災義援金に責任を持って寄付させていただきます。

それでは、最後までごゆっくり演奏をお楽しみください。

富士通沼津吹奏楽団 団長 芹澤 好行

こんにちは。沼津工業高等専門学校吹奏楽団です。

私たち吹奏楽団は1年生から5年生まで計40人で日々練習に励んでいます。今回は片浜中学校と富士通のみなさんと一緒に演奏をする機会をいただきとても嬉しく思っています。中学生や大人の方と一緒に演奏をする機会はなかなかないのでとても新鮮で貴重な経験になりました。

ところで、私たち吹奏楽団は第39回演奏会を来年1月21日(土)、ここ沼津市民文化センター大ホールで予定しています。まだ半年以上先の話ですが、こちらにも足をお運びいただけましたら嬉しく思います。

今回私たちは自分たちが楽しく演奏することでその楽しさを聴いている人や遠い東北の方たちに届けていけたらと思っています。是非、私たちの演奏を楽しんでいてください。

本日はよろしくお願いいたします。

沼津工業高等専門学校吹奏楽団 団長 志賀 早祥

こんにちは。片浜中学校吹奏楽部部長の工藤と申します。片中吹奏楽部は、新入部員の五人が加わり、部員十三人とこの人数で活動しています。

テレビや新聞で震災の報道をみるたびに心が痛みます。本日はこのチャリティコンサートに参加させていただき、吹奏楽を通して少しでも人助けができることは、部員全員の励みにもなりました。このような機会を与えてくださり、ご指導くださった富士通の方や高専の方、演奏を聞いてくださった会場の皆様方に感謝を申し上げます。

ありがとうございました。

沼津市立片浜中学校吹奏楽部 部長 工藤 実桜